

久保田市長の第34回 全力投球



令和6年度から新たに始まったこと

新年度が始まりました。今年はパリ五輪が開催されますが、米大統領選の年でもあります。国内政治としては、9月には岸田首相の自民党総裁任期満了、5月には静岡県知事選が行われます。今回は、新年度に掛川市が始まることをまとめてお伝えします。

バスの「いま・どこ」が分かる

1つめは、スマホやパソコンでバスの居場所が分かるロケーションシステムの導入です。渋滞などの理由による遅延情報が分かる、バス待ちのイライラ解消につながります。桜木線、掛川大須賀線など8路線を対象に、バスの時刻表や現在位置などを、いつでもどこでも確認することができます。

中学校の制服がブレザータイプに

2つめは、市内全9中学校で導入された新たな制服です。今年度からブレザータイプとなりました。性別にかかわらずストラックスかス

カートを選べます。ワイシャツかポロシャツを選ぶことや、セーターやベストなどの中間服も自分の判断で着用できます。

掛川市職員の名札が変わります

3つめは、市職員の名札を名字のみのひらがな表記に変更したことです。昨今の個人情報保護の観点を踏まえ、職員が安心して働けるようにすることが目的です。難しい漢字よりひらがなの大きな表記の方が、誰にとっても読みやすい名札となりました。



最後に、市が公募売却した掛川駅北口「ジャスコ」跡地に島田掛川信用金庫の「SKしんきんプラザ」が完成しました。1階に支店、2階3階にはハローワーク掛川などのオフィスが入り、4階にはホールができました。市が誘致して3月に同じく北口にオープンしたお茶カフェと併せ、駅前活性化による掛川城天守閣開門30周年の盛り上がりを期待しています。

地域おこし 協力隊通信



芳川 翠

Vol.17

◎ 観光・シテイプロモーション課
(☎21-1121)

令和3年9月号から隔月で寄稿させていただいた地域おこし協力隊通信も、あつという間に17回目。今回は地域おこし協力隊通信への思いについて触れたいと思います。

私が地域おこし協力隊着任当初、市民の方々とご挨拶をさせていただいた際に感じたことは「掛川の人には恥ずかしがり屋さん」だということ。私が着任の挨拶とともに「掛川良いところですね」と伝えると、照れながら「掛川何にもないよ」と返答をいただくことが印象的でした。ただ、そこから度々足を運んでいくうちに「実はこんな面白いスポットがあつてね!」と掛川の好きなどころを教えてもらいました。そこで私は、掛川市民の恥ずかしい気持ちを取っ払い、第一声から掛川の良いところを話してもらうことを目的に、ヨソモノ視点で掛川の良いところ、大好きなところを伝え、地

域おこし協力隊としての活動内容も交えつつ寄稿してきました。

実はこの原稿の締め切りは発行の1か月半前。季節の移ろい先読みして書くことに骨が折れそうになることもありました。その中でも、感想を伝えてくださったり、毎回連絡をくれる方がいたり、アイコンにしているイラストにいたずら書きをして読んでいることを伝えてくれる方がいたり、リアクションをいただけることがうれしく励みになっていました。また、面識のない方でも、お会いした際に「もしかしてあの広報かけがわの!」とお声がけしてもらったこともありました。楽しく寄稿できたのは、今、これを読んでくださる方々のおかげです。

早いもので、あつという間に私の任期終了も迫り、この地域おこし協力隊通信を私が担当できるのも残り1回となりました。ヨソモノの視点も少しずつ薄れ、すっかり掛川の人になりつつある私ですが、掛川を大好きな思いは任期中にますます増していきました。「掛川良いところですね!!」